



西村証券

チーフストラテジスト
門司総一郎の

ウィークリーレポート

2023年
3月3日
発行

第169回

「まだまだ続く拡大アベノミクス」

～長期的課題への挑戦～

拡大アベノミクス

前回レポートの続きです。自分は、アベノミクスは金融緩和だけではなく、金融緩和はその一部に過ぎないということを申し上げました。さらに、それ以外にも注目できる施策はいくつもあり、自分はそうしたものを「拡大アベノミクス」と呼んでいます。今回は、この拡大アベノミクスについてお話しします。

女性の活躍

まず挙げられる施策が女性の登用です。それまで日本企業においては、男性が主役、女性はサポート役、といったところが多かったと思います。しかし、安倍氏はこの慣行に疑問を持ち、男女の隔てなく社員が企業で活躍できる環境づくりを目指しました。フレックスタイム・テレワークなどの導入にも積極的に取り組みました。金曜日に昭恵夫人と繁華街を散策していたことがニュースになったのを覚えています。テレワークがコロナ禍で本来の趣旨と違う形で役に立ったのは皆さんご存知の通りです。こうした安倍氏の努力により、今では女性の役員は珍しくなくなりましたし、労働組合連合の会長は芳野友子氏です。このように、安倍政権で女性の活躍は飛躍的に進みましたが、遅れているのが政治の世界です。他国に比べて女性の議員数も少なく、女性のトップはまだ生まれていません。日本の政治における女性登用の遅れは大きな問題であり、早期の解決が求められると思います。

外国人労働者の受け入れ

外国人労働者の受け入れも拡大アベノミクスの一つです。当時、外国人労働者の受け入れについては治安への懸念などから慎重な向きが多かったのですが、安倍氏は将来の人口減への備えとして外国人労働者の受け入れを進めました。これにより、居酒屋などではベトナム人などの従業員も珍しくなくなり、農地や工事現場などでも外国人の姿を見るようになりました。残念ながら、こうした外国人の多くはパンデミックで帰国してしまい、さらに最近では円安のため日本が魅力的な出稼ぎ先でなくなってしまったこともあって、日本に来る外国人労働者は少なくなっているようです。これは由々しき問題であり、岸田政権には是非この問題を解決して欲しいと思います。

アベノミクスは凄かった

前回・今回と2回に分けて自分が思うアベノミクスの素晴らしい点を紹介してきました。まだまだありますが、紹介しきれないのが残念です。安倍氏退陣後の日本の政治は混迷が続いており、岸田首相も支持率が低迷、早期退陣の可能性も指摘されています。もしそうなるのであれば、次の首相にはぜひ安倍氏のような方になって欲しいと思います。



チーフストラテジスト
門司さんにきいてみよう!



西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES Co., Ltd.
京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地(本社)
TEL:075-221-9390(本店営業部)

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号
加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業
指定紛争解決機関:特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等はご遠慮ください。